

大和大納言
豊臣秀長公
ゆかりの尼寺



こんぶいん
興福院
秋季特別拝観

客殿檜皮葺屋根葺き替え大修理勧進
重要文化財本尊阿弥陀三尊像・
客殿ほか寺宝特別公開

令和7年

11月22日(土)・23日(日)・24日(月)振休

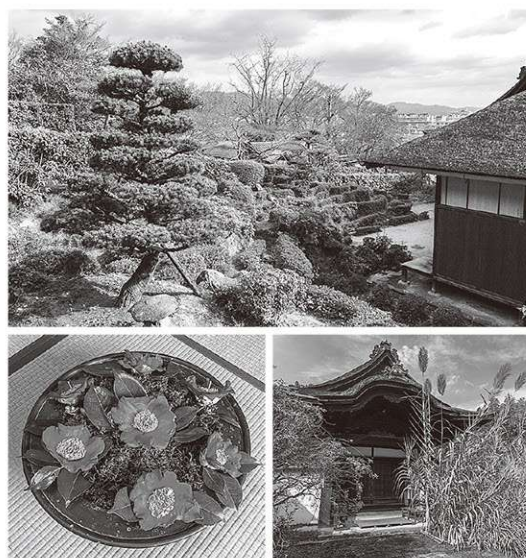
拝観時間9時～16時(入山受付15時30分まで)

浄土宗 法蓮山興福院

〒630-8113 奈良県奈良市法蓮町881
<https://www.konbu-in.com>



静寂とした佐保の山裾に
佇む尼寺、興福院



佐保丘陵の南麓に位置する興福院は奈良時代創建の古刹で、当初は菅原伏見の里（現在の近鉄尼ヶ辻駅のすぐ東）に建立されました。中世には衰退しましたが、安土桃山時代以降、豊臣家や徳川家の庇護を受けて再興を重ね、四代將軍家綱公から寺地を賜り現在の地に移りました。客殿や本堂は小堀遠州によって造営されたもので、緑豊かな境内からは、奈良市街が一望されます。

アクセス

- 〈タクシー〉 近鉄・JR奈良駅から約5分
〈奈良交通バス〉 最寄りバス停「佐保小学校」下車、北へ徒歩約3分
・ 近鉄奈良駅（13番）から「大和西大寺駅」または「航空自衛隊」行きで約5分
・ JR奈良駅西口（15番）から「大和西大寺駅」または「航空自衛隊」行きで約12分
・ 近鉄大和西大寺駅（北口1）から「近鉄・JR奈良駅」行きで約15分
・ 近鉄奈良駅から北へ徒歩約20分、JR奈良駅から北へ徒歩約25分

※駐車場はありませんが、公共交通機関のご利用にご協力ください

令和7年 秋季特別拝観のお知らせ

◎客殿檜皮葺屋根葺き替え大修理勧進

重要文化財 本尊阿彌陀三尊像・客殿ほか寺宝特別公開

本尊阿彌陀三尊像（奈良時代、重要文化財）、渡辺始興・鶴澤探索等の襖絵を間近にご覧いただける客殿（江戸時代、重要文化財）ほか、寺宝を特別公開いたします。また奈良県では珍しい徳川代々將軍のご位牌を祀る御霊屋を、外から拝観いただけます。なお、お納めいただいた拝観料等は客殿檜皮葺屋根の修理費として活用させていただきます。

期間 11月22日（土）・23日（日）・24日（月振休）

時間 9時～16時（入山受付15時30分まで）

拝観料 大人 1000円（団体900円）

中高生 500円（団体400円）

※団体は30名以上、小学生以下は無料

※障がい者手帳のご提示で本人と介添者1名半額

◎客殿お茶席のご案内

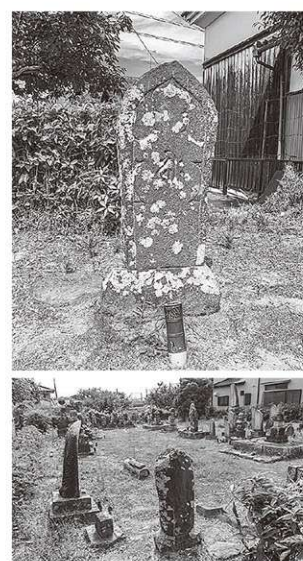
客殿（重要文化財）の縁座敷にて、遠州流によるお茶席をご用意いたします。遠州好みと称される庭園を眺めながらのひとときをお楽しみください。

時間 10時～15時30分（受付15時まで）

お茶席 一人1000円（お茶菓子付き）

※混み具合によってはお待ちいただく場合があります

大和大納言豊臣秀長公と 興福院光秀尼の物語



二〇二六年のNHK大河ドラマ「豊臣兄弟！」。主人公は秀吉公の弟君で、名君と謳われた秀長公（一五四〇～九一）です。

この秀長公の側室こそ、桃山時代に再興なった興福院の二世住持光秀尼（興俊尼）（一五五二～一六二二／二三）でした。光秀尼は秋篠伝左衛門の娘で、一説には法華寺の尼僧であったところを法要に訪れた秀長が見初め、郡山城に連れ帰り、還俗してお藤と呼ばれたと伝えられます。秀長の死後は伯母が住持をつとめた興福院に入り、尼僧としてその生涯を終えました。光秀尼の墓は興福院の旧地尼ヶ辻にあります。秀長公を想うかのように大和郡山城のある南を向いて立ち、お藤さんの墓として今も地元の人々に大切に守られています。

